

【22_112技術系メルマガ】『複利』に対する考え方

〇〇さん

こんにちは！クロガキ(クロ)です。

今週、あまりチャートを見ていないのもあるかもしれませんが

3回ほど行ったトレードで建値勝ち(笑)を繰り返しながら、次のチャンスを伺っています。

昨日は、GBPJPYでトレードしました。

▼GBPJPY(L) 結果:時間切れの手動利確 +10pips▼

<https://twitter.com/fxrealtradelive/status/1516955917719425025?s=20&t=0aNyvtOlp06hFqX1OC1Pw>

固定ツイートのエントリー型で見ると、初動よりはトレンド出た後の『フォロー』のイメージ

今クロス円は延々トレンドが強い状態なので、短期的に押し目をひたすら狙っていくしかない状況。

M15/40-50SMAタッチ、H1/20SMAの角度に逆らわずロング目線

更にパターンを分解して、今回はM1足(WBtm=ダブルボトム)のネックラインブレイクでエントリー

損切りはパターンの外側にセットして、遅れて入ったので早めに建値に移動。

利確目標に数pips届かず、午前を終えたので『時間切れ』という事でポジションを手仕舞った感じ

～～

□
■ 『複利』にも 限界点 がある

100回メルマガ記念の映像の中でも、僕の資金管理の話をしました

アレも一種の『複利』のコントロールの一環ですので、今日の話とも深く関連性があります。

▼ツイート▼

<https://twitter.com/fxrealtradelive/status/1516594008214102021?s=20&t=9Mw3z0vDn06mbOxqGSTEbw>

上記ツイートにも書いているように、僕の場合はトレードの収益は『毎月末締め』としているのですが

このやり方で統一しているのは、『リズム』を一定にすることだったり

『複利』を活用するにしても、その際のリスクの限界点を常に把握できるようにしておくことが目的なのです。

勿論、レバレッジを掛ける事こそが投機(特にFX)の武器とも言えるので

如何に『複利』を活用するかがポイントになるのは間違いないのですが。

だからといって、際限なくレバレッジを大きくし続けて

自分の取っている『リスクサイズ』が把握できない状態だと、そのトレードはいつか必ず破綻します。

最初は調子よく稼げていたのに、途中で大きく損失を出してしまう人によくあるのが

この『複利』の限界点を越えたトレードをやり続けてしまう事です。

常に、自分の元資金に対して適切な『リスク幅』を認識しておき

そこを逸脱しないようにロットをコントロールしながらトレードすることも

永く相場で生き残る上で非常に大事な考え方であると言えます。

その適切な範囲というのは人によって勿論異なるのですが

僕の場合は1トレードにつき『元資金に対するリスクは5%以内』と決めています。

このほかに、【1マーケット内で1エントリーの徹底】など、リスクコントロールのために設定している

マイルールがありますが、この辺の詳しい内容については

デイトレ講座【008】のメールを参照してもらえればと思います。